

## 2020年度 事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

NPO法人 はあと世田谷

## 1. 事業の成果

- ・ 介護保険事業：フジ介護支援センター 別紙参照
- ・ 福祉有償運送：移動サービス 別紙参照
- ・ 介護保険事業：グループホーム事業 別紙参照

## 2. 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

対人援助活動を主として行っており、新型コロナウイルス感染症のリスクが高い事業活動のために、心身ともにストレスが多い年度だが、当分パンデミックは終息する気配がないため、ワクチン接種と検査は継続し、事業の存続に心がける。

(事業費の総費用【127,827】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
介護保険事業 (フジ介護支援センター)	居宅介護支援事業	月～金 9:00 ～ 18:00	事務所・地域	6人	契約者	167名	36,028
福祉有償運送 (福祉移動サービス)	福祉移動サービス事業	随時	世田谷区および隣接自治体	13人	移送会員	114名	16,864
障害福祉サービス (移動支援事業)	外出援助・訪問看護・人権擁護・相談援助	随時	利用者・地域	1人	契約者	1名	0
介護保険事業 (グループホーム事業)	認知症対応型共同生活介護	通年	事業所および 近隣	21人	契約者	18人	74,935
	認知症対応型通所介護	月～金				3人	

## (2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
	該当事項なし				

## 2020年度「フジ介護支援センター」事業報告

2000年（平成12年）に介護保険制度が施行されてから、フジ介護支援センターは独立型居宅介護支援事業所として介護保険サービスを利用しながら在宅生活を過ごされている要介護1から要介護5までの方の支援を行っている。（今年度から、各地区あんしんすこやかセンターからの委託依頼があれば要支援の方も積極的に受け入れている。）

昨年1月頃から発生した新型コロナウイルス感染が拡大して行くという状況の中、感染予防に万全の注意を払いながら、6名の介護支援専門員が世田谷区（区外もあり）、各地区あんしんすこやかセンター、医療（クリニック、基幹病院）などとの連携をとり、ご利用者、家族に対してきめ細やかな支援のケアマネジメントを行って来た。

### <主な取り組み>

1. 特定事業所加算Ⅱを取得している事業所に求められている項目に沿って、法令順守を徹底しながら業務を行った。

※介護保険からの報酬として、要介護1, 2(12, 049円) 要介護3, 4, 5(15, 652円) 特定事業所加算Ⅱ(利用者1名につき4, 560円の加算あり。)

2. 介護支援専門員1人あたりの担当数35件を目標に、随時、支援依頼が来る事業所として努めて来た。(2021年3月利用者実績数は177名、一人あたり平均29.5名)
3. 人材の定着化を重視するために、職員一人一人の人権を尊重し問題のあるケースを一人で抱え込まないよう事業所全体として取り組んだ。
4. 支援の質の向上を図った。

・週1回の所内会議で、事例検討、情報交換を行った。

・研修には各自が積極的に参加し、所内会議などで報告を行い事業所全体で共有した。

コロナ感染防止のため今年度は通常の研修は行われず、パソコンや携帯でのWeb研修などになったが、それぞれの介護支援専門員が世田谷区研修センター主催の研修や日本ケアマネジメント学会の研修などに積極的に参加した。

砧地区で開催される砧あんしんすこやかセンター、他事業所との事例検討会、勉強会に全員が参加した。その中で4名の主任介護支援専門員が、企画、運営、ファシリテートを行った。(コロナ感染防止のため、7月、8月、9月、10月、11月開催)

5. 主任介護支援専門員が東京都から依頼があった介護支援専門員を目指している実習生を1名受け入れた。また、担当している介護支援専門員が利用者と共に、昨年10月、世田谷区で施行された「認知症と共に生きる希望条例」の策定に参加した。

6. 要介護認定業務

世田谷区認定調査委託業務を行った。(1件、4, 620円。コロナ感染防止のために有効期間が1年延長できるようになり、今年度の依頼は減少した。他区、他県からも依頼あり。

## 2020年度「福祉移動サービス」事業報告

2020年度を振り返ると、新型コロナウイルス感染拡大により昨年4月7日の「緊急事態宣言」の発出に始まり、今年1月8日には2度目の「緊急事態宣言」が発出され、私共の事業活動は年度を通して大きな影響がありました。更には、「三密回避・行動自粛」が求められており、会議形式のドライバーミーティング或いはイベント等の活動はほとんど中止となった。本年度決算は、トリップ数の減少により移送収入は落ち込んだが、各経費の減少等が影響し当期経常増減額(損益面)は前年度より大幅にマイナスが減少した。(注)財務諸表の注記と事業別損益の状況を参照

### <主な取り組み>

#### 1. 2020年度の実績

	項 目	トリップ数(件)	売上金額(円)
A	2019年度	8,477	12,754,700
B	2020年度	7,094	10,709,700
C	A - B	-1,383	-2,045,000
	増減率 C/A (%)	-16.3%	-16.0%

トリップ数は7,094件 対前年度比-16.3%減、売上金額は-2,045,500円減、対前年度比-16.0%減

2020年度トリップ数は第1四半期-26.6%、第2四半期-14%、第3四半期-14.6%、第4四半期-16.3%

#### 2. 活動の成果

- ① 運行事業は車の管理・運転及びコロナ感染予防に充分注意し、利用者へ安全・安心を提供  
病院移送は原則玄関まで、マスク・手洗・車両アルコール消毒・三密回避(密閉・密集・密接)等
- ② 2019.11.1価格改定の結果/2020.3旧価格平均1,410円に対し新価格平均1,510円 7%向上
- ③ 世田谷区役所へ補助金の交付申請/4月23日
- ④ 世田谷区役所へ補助金四半期フォロー/7月.10月.1月.4月
- ⑤ 寄付金 260,000円+163,000円(2019年度追加計上)=423,000円
- ⑥ 新規入会37件 ・「そとでる」の移送依頼は2件
- ⑦ 世田谷区役所より福祉車両1台寄贈/納車2021.2.18
- ⑧ 四半期毎のドライバーミーティングに替わりメーリングリストによる対応/都度
- ⑨ 福祉車両9台の管理(車検・修理・消耗品交換・清掃・車両除外標章等) 車両担当が適切に実施
- ⑩ 広報・研修 ・価格改定に伴うパンフレット作成/2020.10・屋外での新車導入及び車いすの勉強会/2021.2・そとでる主催「運転ボランティア研修」講師参加及び団体PR/2020.6・2021.1
- ⑪ PCR検査13名.全員陰性/2021.2.26
- ⑫ ドライバーの変動/新人+1名・退会-1名
- ⑬ 福祉車両(軽自動車)7台 年間移動距離  
平均9,102キロ(最小2,200キロ~最大15,000キロ)・コロナ前は平均約2万キロ)  
稼働率が悪い車両は処分検討が課題

## 2020年度「グループホーム」事業報告

今年1年間新型コロナウイルス感染症の影響で外部活動の中止が相次ぎ、入居者の社会参加の機会がほとんどなくなった。職員も感染するのではないかと不安があり、緊張感が大きい。また外出制限があり、筋力低下（フレイル）から転倒などのリスクが高まった一年だった。

### 1. 入退去状況

2019年度に3名の退去者により空室が3～4部屋長期発生していたがそれをショートステイ利用により埋めることができた。

退去者 5名

ショート利用者人数は11名、複数回利用者5名、その内の3名が本入居

入院は5名 合計入院日数合計81日

共用デイ登録者総数15名、20年度入居された方が3名、現在通所者は4名

### 2. 感染症対策

世界的なパンデミックになっている新型コロナウイルス感染症も2年目になり、新たに感染力の強い変異ウイルスが増えてきました。花みず木での感染予防対策は、三密を防ぎ、マスク・手洗い消毒・高機能空気清浄機を各階設置、免疫力向上対策の実施、また、PCR検査を行いました。

### 3. 人材確保

職安・新聞等の広告も全く反応がなく不足分を派遣職員で補完していた。ミャンマーから特定技能介護士1名、R2年12月より就労。ミャンマーとインドネシアから4名入国する予定だったが、新型コロナウイルス感染症のために外国からの特定技能介護スタッフの入国がストップしていつ再開されるかも見当がつかない状況です。また、ミャンマーが政変のため入国が厳しくなっている。ベトナムから世田谷介護専門学校への留学生1名がアルバイトとして就労するようになった。

### 4. 設備等

居室のベッドを特殊寝台順次変更。居室の洗面器に給湯機を取り付け改修。非常用発電機設置。防災無線設置。

## 活動計算書

2020年4月1日 から 2021年3月31日 まで

(単位：円)

科目	金額		
Ⅰ 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	36,000		
賛助会員受取会費	387,000	423,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金		454,300	
3. 受取助成金等			
受取国庫補助金		8,393,810	
4. 事業収益			
事業収益		144,071,963	
5. その他収益			
受取利息	94		
雑収益	392,705	392,799	
経常収益計			153,735,872
Ⅱ 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
給料手当	77,289,854		
法定福利費	8,903,875		
退職給付費用	953,400		
福利厚生費	148,366		
賞与	7,585,750		
人件費計	94,881,245		
(2)その他経費			
業務委託費	23,872,760		
会議費	18,525		
交際費	540		
旅費交通費	2,051,276		
車両費	1,259,055		
通信運搬費	1,065,081		
消耗品費	2,704,910		
修繕費	607,962		
水道光熱費	668,165		
地代家賃	15,727,930		
賃借料	331,844		
減価償却費	1,303,135		
保険料	1,016,060		
諸会費	35,100		
租税公課	630,250		
研修費	10,152		
支払手数料	617,714		
支払寄付金	8,000		

科目	金額		
新聞図書費	49,850		
雑費	80,484		
広告宣伝費	479,525		
食材費	26,650		
慶弔費	39,000		
保守管理費	105,600		
イベント経費	13,000		
貸倒引当金繰入額	132,830		
その他経費計	52,855,398		
事業費計		147,736,643	
経常費用計			147,736,643
当期経常増減額			5,999,229
III 経常外収益			
貸倒引当金戻入		126,982	
経常外収益計			126,982
税引前当期正味財産増減額			6,126,211
法人税、住民税及び事業税			1,315,313
当期正味財産増減額			4,810,898
前期繰越正味財産額			24,501,381
次期繰越正味財産額			29,312,279

## 貸借対照表

2021年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	5,530,134		
未収金	25,896,949		
前払費用	188,080		
貸倒引当金	-132,830		
仮払金	279,496		
流動資産合計		31,761,829	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	665,995		
附属設備	1,110,495		
車両運搬具	2,249,813		
工具器具備品	723,767		
有形固定資産計	4,750,070		
(3)投資その他の資産			
敷金	3,452,000		
差入保証金	200		
長期前払費用	73,083		
預託金	15,200		
投資その他の資産計	3,540,483		
固定資産合計		8,290,553	
資産合計			40,052,382
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	232,048		
未払金	3,889,243		
未払法人税等	1,315,300		
未払消費税等	263,100		
預り金	1,282,412		
流動負債合計		6,982,103	
2. 固定負債			
預り保証金	3,758,000		
固定負債合計		3,758,000	
負債合計			10,740,103
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		24,501,381	
当期正味財産増減額		4,810,898	
正味財産合計			29,312,279
負債及び正味財産合計			40,052,382

## 財産目録

2021年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
きらぼし（法人）（API）	5,096,660	
みずほ	137,841	
ゆうちょ	1,000	
ゆうちょ（振替）	247,081	
小口現金（福祉移動サービス）	28,700	
現金	18,852	
未収金		
国民健康保険団体連合会	17,705,361	
利用者負担	8,191,588	
前払費用		
専門家報酬	33,000	
前払家賃	155,080	
貸倒引当金		
一般債権	-132,830	
仮払金		
利用者	279,496	
流動資産合計		31,761,829
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物		
グループホーム設備等	665,995	
附属設備		
グループホーム発電機設備	1,110,495	
車両運搬具		
移送サービス用車両	2,249,813	
工具器具備品		
事務用品等	723,767	
有形固定資産計	4,750,070	
(3)投資その他の資産		
敷金		
グループホーム敷金	3,300,000	

科目	金額		
アヴィタシオン成城	44,000		
アヴィタシオン成城	108,000		
差入保証金			
東京都火災共済組合	200		
長期前払費用			
サポート保証	73,083		
預託金			
リサイクル預託金	15,200		
投資その他の資産計	3,540,483		
固定資産合計		8,290,553	
資産合計			40,052,382
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金			
	232,048		
未払金			
諸経費	3,889,243		
未払法人税等			
令和2年度法人税等	1,315,300		
未払消費税等			
令和2年度消費税	263,100		
預り金			
源泉所得税	267,573		
住民税	188,500		
共益費、食費、水道光熱費	826,339		
流動負債合計		6,982,103	
2. 固定負債			
預り保証金			
利用者	3,758,000		
固定負債合計		3,758,000	
負債合計			10,740,103
正味財産			29,312,279

## 2020年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人

はあと世田谷

## 1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

## 2 役員一覧

	役名 どちらかに ○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	理事・監事	ミソノウ ヒサヨシ 御園生 久義	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	理事・監事	コノ ジュコ 河野 順子	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	理事・監事	イカ マト 井坂 眞	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	理事・監事	オツカ マサリ 鬼塚 正徳	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	理事・監事	マツクラ ヨシロ 松倉 義弘	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事	タマキ ショウジ 玉置 召士	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事	フジキ トコ 藤木 敏子	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事	ミヤクミ 三宅 久美子	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事	アマミヤ ヒサオ 雨宮 久男	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事	スギタレイコ 杉田 禮子	2020年 4月 1日 ～ 2021年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日

### 社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人 はあと世田谷

	氏名	
1	河野 順子	[Redacted]
2	安藤 節子	
3	井上 さよ子	
4	竹山 玲子	
5	鈴井 章子	
6	高橋 良子	
7	坪内 寛治	
8	上田 一美	
9	井坂 慎	
10	伊藤 裕子	
11		
12		